

2021年9月16日

各位

三井住友信託銀行株式会社

ESG 地域金融の普及及び地域課題解決促進のための
環境省北海道地方環境事務所との連携協定締結について

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:大山 一也、以下「当社」)は、「信託の力で、新たな価値を創造し、お客様や社会の豊かな未来を花開かせる」を自らのパーパス(存在意義)と掲げ、様々な社会・環境の変化に伴う地域課題解決に積極的に貢献することで、「社会的価値創出と経済的価値創出の両立」を目指しております。

本日、環境省北海道地方環境事務所(所長:櫻井 洋一、以下「北海道地方環境事務所」)との間で、脱炭素・自然共生・循環型社会の構築を目指す「地域循環共生圏(※1)」及び2050年カーボンニュートラル宣言の実現に向け、北海道におけるESG地域金融(※2)の普及及び地域課題解決促進を目的とした連携協定を締結いたしましたので、お知らせします。

<本協定の内容>

北海道地方環境事務所とは、相互に有する機能、知見及びネットワークを活用し、ESG地域金融の普及に加え、地域裨益を重視したモデル事業の形成や事業実施、インパクト評価の実施支援等の連携を通じて地域課題解決促進を図ることにより、持続可能な地域の実現に向けた新たな取り組みにチャレンジします。



<連携事項>

1. 地域金融機関に対するESG地域金融の普及促進
2. 脱炭素を軸とした温暖化対策と地域課題の同時解決の促進
3. 環境配慮及び地域裨益を重視した再エネ等の導入促進
4. ESG地域金融プロジェクトへのインパクト評価の実施支援
5. イノベーションの推進や優れた技術の社会実装
6. 協調融資等の地域と連携したファイナンス機会の創出

(※1) 地域循環共生圏

各地域が足元にある地域資源を最大限活用しながら自立・分散型の社会を形成しつつ、地域の特性に応じて資源を補完し支え合うことにより、環境・経済・社会が統合的に循環し、地域の活力が最大限に発揮されることを目指す考え方。

(※2) ESG 地域金融

地域金融機関が、地方自治体等と連携しながらビジネスに繋がる可能性をもった地域のESG課題を積極的に掘り起こし、ファイナンスに関する豊富なノウハウを活かして、その新たな事業構築に関与・協力していくこと。

以上

北海道におけるESG地域金融の普及及び地域課題解決促進のための連携協定

連携事項	取組概要	フェーズ
1 地域金融機関に対するESG地域金融の普及に関する事項	<ul style="list-style-type: none">✓ 地域金融機関がESG金融を自ら実践するために必要な知見の提供✓ ESG金融の組織内浸透を図るための仕組みの構築にかかる助言	ESG地域金融の普及
2 脱炭素を軸とした地球温暖化対策と地域課題の同時解決の促進に関する事項	<ul style="list-style-type: none">✓ 地域循環共生圏の創出や地域脱炭素ロードマップの実践に向けて地域との連携・対話の推進	案件形成
3 環境配慮及び地域裨益を重視した再生可能エネルギー等の導入推進の支援に関する事項	<ul style="list-style-type: none">✓ 改正温対法における地域脱炭素化促進事業の事例創出に向けた取組の促進	
4 ESG地域金融プロジェクトに対するインパクト評価の実施支援に関する事項	<ul style="list-style-type: none">✓ 事業活動が地域の環境・社会・経済に与える影響を評価し、ポジティブインパクトの最大化を図るための支援	インパクト評価
5 科学的根拠に基づいた知見からのイノベーションの推進や優れた技術の社会実装に関する事項	<ul style="list-style-type: none">✓ テクノロジー・ベースド・ファイナンスを活用し、脱炭素化に関する事業の科学的評価・対話を支援	事業実施
6 協調融資等の地域と連携したファイナンス機会の創出に関する事項	<ul style="list-style-type: none">✓ 地域金融機関への裨益を考慮した協調融資等の実現に資するコーディネート支援	

テクノロジー・ベースド・ファイナンスとは ～当社独自の革新的金融手法～

- 博士や修士クラスの専門家集団が、ハイパー専門知識とそのすり合わせを通じ、科学的根拠に基づいた知見からのイノベーションの推進や優れた技術の社会実装を図る当社独自のビジネスモデル
- 北海道は今後、再エネの大規模な導入、蓄電池やグリーン水素などエネルギー分野での革新技術の導入、脱炭素エネを活用した産業の進出など新たな展開が予想される。事業者との対話、地域金融機関の理解促進は不可欠であり、当社はチームの総力を結集して対応する

Technology-based Finance (TBF) チーム (経営企画部・サステナビリティ推進部)

専門分野の技術に関する深い知見 (個人) + 知見の高度すり合わせによる創造性 (チーム) が生む独自能力

技術的な観点からの事業リスク分析

脱炭素に向けた革新技術の目利き

テクノロジー起点のインパクト分析

専門分野の広範なネットワーク

専門知識を生かした産官学間の調整

衛生工学
・ 環境マネジメントシステム

生物物理学
・ 医療・創薬
・ 高分子材料

電子工学
・ 水素 (水電解)
・ 燃料電池

物理学
・ 蓄電池
・ 革新電池

応用化学
・ 無機材料・合成プロセス

電力システム工学
・ 電力系統
・ 情報通信

有機化学、システム工学、交通工学、農業工学等の専門家を採用し更にチーム力を向上させる

社会実装金融という一つの目的の下に集結した比類のないハイパー専門家集団